

# 知へ挑戦 2670人

## コロナ対策下 令和3年度入学式

# NEWS CIT

2021  
4.15  
ニュースシーアイティ

千葉工業大学・入試広報部  
〒275-0016 千葉県習志野市津田沼  
2丁目17番1号  
TEL 047(478)0222 FAX 047(478)3344

<https://www.it-chiba.ac.jp/>

毎月1回(8月を除く)15日発行



座席に間隔を設け換気しながら開かれた入学式(幕張メッセ・イベントホールで)

今年度の新入生は工学部6学科850人、創造工学部3学科415人、先進工学部3学科396人、情報科学部2学科329人、社会システム科学部3学科312人と、大学院368人(修士課程3研究科362人、博士後期課程3研究科6人)。

入学式は午前10時半に開会。保護者らにはYouTubeライブで式典の様子を配信した。松井孝典学長は式辞で「コロナ禍という困難な状況ですが、難題を乗り越えて、新たな未来をいかにして切り開いていくか。それは皆さんのような、若い世代に託されています」と、そのために必要な学力と創造性を身につけるよう自覚を促した。

そして、大学生活の中で「積極的な新たな『知の流れ』を生み出す過程に参画し、人類の発展に

令和3年度の千葉工業大学入学式が4月6日、幕張メッセ(千葉市美浜区)イベントホールで行われた。入学志願者が過去最高を大きく更新して全国2位となる約11万人となった超狭き門を突破した学部生と、さらなる専門分野の研究に挑戦する大学院生合わせて2670人が出席。入学前の最後の1年をコロナ禍の中で過ごし、そんな中で受験を乗り越えた新入生たちが、気持ちを新たに充実した大学生活へ一歩を踏み出せるよう、式場では感染対策を万全にして迎え入れた。

(4、5面に学長式辞、理事長祝辞、新入生インタビュー)

### ニュースガイド

- 2面 岡本さん鈴木さん建築学会支部で受賞/洪間さん学会支部長賞/岩崎さん永井さんデータ解析コンペ最優秀賞/上村さん若手優秀賞/羅さん国際WSで受賞/中島さん女性活動奨励賞
- 3面 生方さん優秀発表者賞/波良さん優秀論文発表賞/和田教授に宇宙工学業績賞/多田准教授が優秀賞/本学格付け18年連続AA-/ベスト・ティーチャー賞に大川教授/瀬戸熊氏が私大協会副会長に
- 4・5面 入学式=松井学長式辞、瀬戸熊理事長祝辞、新入生インタビュー
- 6面 学位授与式

### 貢献できる人材に 新入生宣誓



在学生・水野早彩さんの歓迎の言葉

寄与していただきたい。今後の皆さんの、知へのチャレンジに大いに期待している」と話した。

瀬戸熊修理理事長は祝辞で、本学の入学志願者数が約11万人と全国2位になり、志願者の増加数が全国1位になったとして「苦難に満ちたこの1年間、大変狭き門を潜り抜けて本学へ入学されたことを誇りに思ってください」「大きな夢を抱きつつ、ひたむきに研究・学術に勤しんでほしい」とエールを送った。

在学生を代表して水野早彩さん(機械工学科4年)も1年を振り返り



新入生・石田妃南子さんの宣誓

### 館ひろし氏に卒業証書

本学は学位授与式の3月22日、俳優の館ひろし氏(71)に卒業証書を授与した。館氏への授与式は午前11時から津田沼キャンパス1号館20階の展望フロアで瀬戸熊理事長、松井学長らが出席して行われた。

館氏は1970(昭和45)年4月、本工学部建築学科に入学。卒業に必要な単位をほぼ取得しながら、芸能活動が多忙となり、8年間休学の末、中退した。

今回の卒業証書授与は千葉工大特別卒業認定制度に基づいたもので、同氏が、本学に3年以上在籍した者▽卒業に必要な単位中100単位以上を取得している者▽学長の推薦がある者、社会的貢献に顕著である者――の資格を満たしたと判断。

また、在学中から芸能活動に取り組み俳優として活躍。近年は映画「終わった人」(18年公開)に主演しモンテリオール世界映画祭で最優秀男優賞を受賞。昨年は旭日小綬章を受章するなど、社会で顕著な功績を挙げて

「諦めず丁寧に教えてくださる先生方、課題や研究、就職活動を支援してくださる先輩方、時に励まし合い切磋琢磨しながら多くの時間を共にする仲間、多くの方々に支えてもらい、充実した大学生活を送り、夢に近づくことができました」本当

にやりたいことや叶えたい夢は自分次第で実現できる環境があります。かけがえのないキャンパスライフを送ってほしい」と歓迎の言葉を贈った。

これに答え、新入生を代表して石田妃南子さん(情報ネットワーク学科、群馬県・桐生女子高)を述べた。

出身)が宣誓。「今私たちが行うべきことは、借しめない努力と多くの知識、技術を習得する意欲や向上心を持ち続け、建学の精神である『世界文化に技術で貢献する』を実現できる人材になることだと思えます」と決意を述べた。

▼館氏のお祝いの言葉  
皆さん、卒業おめでとうございませう。館ひろしです。

このコロナ禍の中で、緊急事態宣言やリモートの授業など、大変な学生生活を送られてきたことと思えます。それ乗り越えて今日、皆さんがここに迎えられることを、心よりお祝い申し上げます。本日は、ご卒業、本当におめでとうございませう。

生活を送られてきたことと思えます。それ乗り越えて今日、皆さんがここに迎えられることを、心よりお祝い申し上げます。本日は、ご卒業、本当におめでとうございませう。

### 卒業式にサプライズ出席



松井学長(左)から証書を受け取る館氏

松井学長から証書を手渡される際、館氏は緊張された。

「卒業生諸君は、大俳優の館ひろしさんと同窓生です。誇りに思ってください」と語りかけた。

館氏は学生時代を振り返り「本当は、あまり大学にきてなかったんです」と照れ笑いを浮かべながらも、建築設計の図面提出に徹夜で取り組んだこと、構造力学の授業は欠かさず出席したこと、バイク仲間と学食を訪れたが休校でがっかりした思い出などを懐かしんだ。

「恩師だった宮澤鉄蔵教授は、芸能界なんてやめて学業に取り組みなさい」と心配しておっしゃってました。自分でもそんなに長く続かないと思っていましたが、45年経っています」と笑顔で話して、最後は「未来は皆さんのためにある」と卒業生にエールを送った。

い社会を創造するチャンスととらえて未来に向けて、これから頑張りたい、これからの時代を担ってほしい、本日は、ご卒業、本当におめでとうございませう。

# 外装材や塗膜劣化防止へ

## 岡本さん鈴木さん受賞



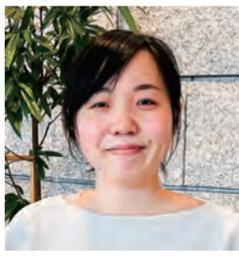
●鈴木 実佳さん  
＝写真

日本建築学会の2020年度関東支部研究発表会は3月2、3日、Zoomを使って口頭発表され、同日、岡本拓也さん(都市環境工学専攻修士2年)今春卒業、石原沙織(研究室)が若手優秀研究報告賞に選ばれた。岡本さんの研究と同時に、鈴木実佳さん(同)の論文も優秀と認められ、2人の成果は同年度の優秀研究報告集に掲載が決まった。

研究内容と受賞の感想は次の通り。

「屋外暴露試験及び促進腐食試験による金属系外装材の外観変化」  
外装材に使われる金属材はさまざまで、外観が経年変化する場合がある。その変化度合いを、屋外暴露試験で明らかにし、また、高コストの促進腐食試験を、簡便な試験方法を開発することで低コストにし、暴露環境での変化を容易に再現できることを明らかにした。

「紫外線がウレタンコーティングの耐疲労性に及ぼす影響」  
トップコート(表面仕上げ材)は経年劣化するため定期的に塗り替えられる。怠ると、トップコート下部のウレタン塗膜防水層が紫外線で傷む可能性がある。



●岡本 拓也さん  
＝写真

「学生最後の学会発表で賞をいただき、とてもうれしく思います。3年間の研究が結果を出し、今後の自信になりました。」

石原先生をはじめ両親やさまざまな人の力を借りての受賞で、感謝を伝えたいです」

# データ解析コン。へ最優秀賞

## 岩崎さん永井さん



日本計算機統計学会の令和2年度データ解析コン。は2月20日、オンラインで最終報告会が開かれ、学生部門の最優秀賞(24チーム中、該当2チーム)に、本学知能メディア工学科・齊藤史哲研究室の岩崎友秋さん(4年)今春卒業・写真左)永井一平さん(同・右)のチームが北海道大チームとともに選ばれた。

企業が提供する大規模データを独自研究に結びつけ、学生8人に協力してもらい、まず講義動画を視聴。さいころを使うなど作問条件を3つほど示したうえで、統合過程を飛ばさないような作問学習を試みてもらった。

その結果、全体的には理解度の向上が見られたが、予想が外れた点もあり、作問の質を測る評価基準を見直すなど研究をさらに進めたいという。

岩崎さんは「受賞は意外でとてもうれしいです。ご指導いただいた先生と、協力してくれた皆さんに感謝します」と語った。

# ワイヤレス電力伝送解析法提案

## 羅さん Student Paper Award



非線形回路、コミュニケーション、信号処理に関する国際ワークショップ「Analysis procedure of class-φ2 wireless power transfer system (φ2 Transfer system)」で、工学専攻博士後期課程Ⅱ中国・広東工業大から「ワイヤレス電力伝送システムの解析手法」がStudent Paper Awardを受賞した。

魏准教授の研究室では高周波高効率スイッチング電源の設計開発など

「学生最後のコンテストで、学科での学びの集大成が賞に結びついたと思います」「新型コロナウイルスで授業のオンライン化に忙しい中、活力を与えてくれた齊藤先生に感謝しています」と語った。

回路方程式の計算量が膨大。また、実験測定の変位値が少し理論から離れたら、波形が理論より大きく変化しかねず、調整が大変だったという。

# 学習効果高める「作問」手法

## 渋間さん 学会支部長賞



教育システム情報学会の2020年度学生研究発表会関東地区は3月8日、Zoomによりオンライン開催され、渋間澄子さん(情報ネットワーク学科4年、仲林清研究室・写真)が口頭発表した「確率分野の文章題を対象とする作問学習手法」が支部長賞を受賞した。

文章問題の解決過程に①内容を理解する変換過程②内容をまとめる過程③立式する過程④解答へ導く実行過程——が考えられ、文章問題が苦手な人は統合過程を飛ばす傾向がある。

そこで学習指導要領から「余事象の確率」と「独立な試行の確率」の2つを学習対象と

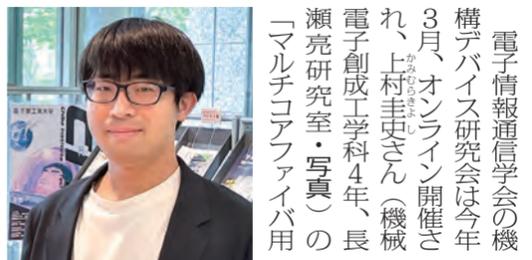
し、学生8人に協力してもらい、まず講義動画を視聴。さいころを使うなど作問条件を3つほど示したうえで、統合過程を飛ばさないような作問学習を試みてもらった。

その結果、全体的には理解度の向上が見られたが、予想が外れた点もあり、作問の質を測る評価基準を見直すなど研究をさらに進めたいという。

渋間さんは「受賞は意外でとてもうれしいです。ご指導いただいた先生と、協力してくれた皆さんに感謝します」と語った。

# 光コネクタ検査で新測定法

## 上村さん 若手優秀賞



電子情報通信学会の機構デバイス研究会は今年3月、オンライン開催され、上村圭史さん(機械電子創成工学科4年、長瀬亮研究室・写真)の「マルチコアファイバ用

光コネクタの接続特性測定法」が若手優秀賞(高専・学部部門)に決定。3月19日、長瀬教授から賞状が手渡された。

次世代大容量伝送に期待されているマルチコアファイバー(MCF)の接続には光コネクタが必要。光コネクタは出荷検査時に、コネクタのI接点の反射減衰量を厳密に測定し、規格

を満たす必要がある。現在使用されるシングルモードファイバー(SMF)では測定は容易だが、MCFになるとファイバー・ファンアウト(FIFO)という接続部品が必要となり、接続点が多岐にわたるため測定が困難。上村さんは、主にコネクタの出荷検査に使用されるOCWRといわれるファイバー反射測定法を利用し、I接点での

反射減衰量を求められるよう計算式を検討した。その結果、FIFO部品などの内部損失を含むMCFのI接点での反射減衰量を、計算で測定可能なることを示した。

何度も図を描き確認しながら測定。そのたびにファイバーの端面やアダプタを清掃した。途中であきらめなくなる時もあったが、研究室メンバーに支えられたという。

上村さんは「受賞にはとても驚きました。長瀬教授や研究室の先輩、仲間を支えられての受賞だと思います」と語った。

# 女性活動奨励賞

## 電気学会支部が中島さんに贈る



電気学会東京支部は3月31日付で、中島樹咲さん(電気電子工学科4年)受賞時、魏准教授研究室・写真に令和2年度の電気学術女性活動奨励賞を贈った。同賞は学界に

少ない女性研究者を増やし定着を図ろうと電気工学を修めた優秀な女性学生会員に贈られている。中島さんは設計アルゴリズムに基づいた無線級ワイヤレス電力伝送システムの数値設計手法を提案した。この手法を用いることで、スイッチング時にスイッチ電圧とその傾きが零となるZVS/ZDS条件を満たす正確な設計値を得ることが可能になる。Uspiceのシミュレーション結果は数値計算と定量的に一致しており、設計手法の有効性を示した。これらの研究が評価された。

受賞について中島さんは「魏先生はもちろん、研究室の皆さんの助力があつてこそ、感謝してもし切れません」と語った。

谷津干潟

# シギ・チドリで生態系解析

## 生方さん 優秀発表者賞



物指標——を総合的に統合しようとして、アンブレラ種（最上位捕食者）であるシギ・チドリに着目し生態系全体の環境状態を評価・解析した。

を指標とした谷津干潟生態系状態の解析が優秀発表者賞を獲得した。村上研は生態系保全について、生命現象の源である水を対象に、分子生物学・生態学の観点を取り入れ生態学的に研究している。

生方さんは、ラムサール条約に登録された谷津干潟（習志野市）で、従来の水質（栄養塩）▽付着珪藻（生産者）▽ベントス（消費者）による生



「真奈」の命名がマナヅルから、という生方さんは研究室に配属時、鳥の研究を希望したが、村

上研では当時、鳥類は対象外。生方さんは文献検索から始め、研究室のテーマ「水環境の修復・保全」とどう結びつけるかに苦心したという。

生方さんは「学生時代の最後に賞を頂き、大変うれいす。村上先生と、ともに研究に励んだメンバーに大変感謝しています」と語った。

# パネル板を折り紙原理で

## 多田准教授が優秀賞



建築の発想・技術を評価する第1回アーキニアラリング・デザイン・アワード（AND賞実行委員会主催）の最終審査会は2月6日、ライブ配信され、多田准教授が優秀賞を受賞した。

多田准教授は「建築の一方を反転させV字に折り紙の原理を用いた折版構造を考案。幅2・4のCLTマザーボードを対角に斜め切断し、その一方を反転させV字に組み合わせることで折版構造を構成した。すると作用する応力は面内力だけになり、CLTの構造的特徴も生かす。

板の接合も最小限に止めとボルト止めするだけで、他の金物は一切用

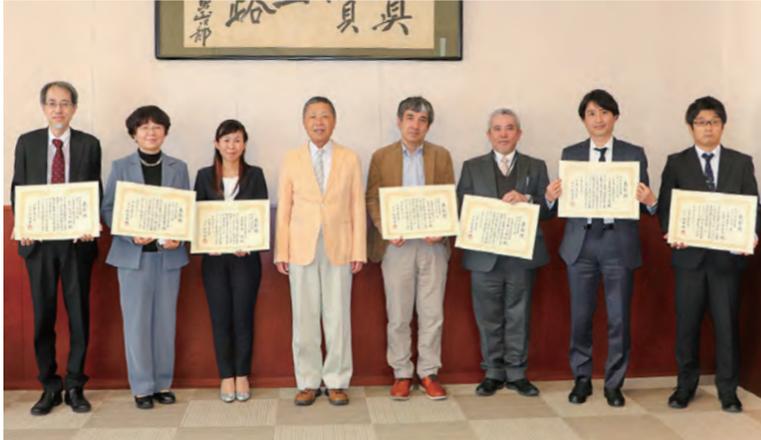
要因」が優秀論文発表賞に選ばれた。波良さんは、回転機（電動機や発電機タービン）の2次元モデルをパソコン内で作り、回転機に適用された並列丸線で作成する循環電流の特性を解析した。

と2次元モデルでの解析結果を比べ、妥当性が高いことが確認されていたので、2次元モデルで最適な並列丸線数を検討。この時、銅線断面の形状を丸から真四角に変更した場合の2次元モデルも作成し、同様に比較した。論文発表が昨年5月、

# 大川教授に表彰盾

大川茂樹教授に左端に選出され、同日開かれた教授総会で松井学長から表彰盾が贈られた。

令和2年度後期のグッド・レクチャー賞に教員8人が選ばれ、4月8日の受賞式で松井孝典学長・ティーチャー賞として



## 後期グッド・レクチャー賞に8人

から表彰された写真。後期のグッド・レクチャー賞からさらにベストDistinguished Lectureと認定して表彰対象からは外すこととした。今回はプロジェクトマネジメント学科の鴻巣努教授がDistinguished Teacherに認定された。受賞者は次の通り（順不同）。

# 和田教授に宇宙工学業績賞

## 洋上発射などロケット技術



宇宙工学業績賞は、世界初の洋上打ち上げに成功するなど日本の宇宙工学の発展に貢献した業績に対して。

リッドロケットを開発している和田豊・機械電子創成工学科教授（受賞時は准教授・写真）に対し3月17日、日本機械学会の宇宙工学部門（田中宏明部門長）から業績賞が贈られ、オンラインで発表された。

世界初の洋上打ち上げに成功するなど日本の宇宙工学の発展に貢献した業績に対して。和田教授の宇宙輸送工学研究室は、ロケットの発射場難を助けながら技術の可能性を広げようと2019年3月、洋上発射実験を成功させた後、今年3月までに3度の洋

上発射にすべて成功。亜酸化窒素を使い自動的に消炎、かつ宇宙空間での再着火も可能な新型ロケットエンジンの開発改良に挑んでいる。

和田教授は「洋上発射実験が日本の宇宙工学の進歩に貢献できたことを大変うれしく思っています。低い高度への打ち上げチームが選ばれた。

格付投資情報センター（R&I）は3月31日、本学の長期債務の信用格付けを「AA-（ダブルエーマイナス）」、格付けの方向性は「安定的」と公表した。本学は2003年に同評価を取得以来、18年連続「AA-」となる。

本学の瀬戸熊修理理事長が日本私立大学協会副会長に就任した。任期は令和3年4月1日から3年間。

私大協会には全国の319校法人410大学（2021年4月1日現在）が加盟。北海道、東北、中部、関西、中国、

四国、九州の各支部と関東地区連絡協議会の計7つをネットワークとして協力し合っている。

# 18年連続「AA-」 本学格付け 安定評価

格付投資情報センター（R&I）は3月31日、本学の長期債務の信用格付けを「AA-（ダブルエーマイナス）」、格付けの方向性は「安定的」と公表した。本学は2003年に同評価を取得以来、18年連続「AA-」となる。

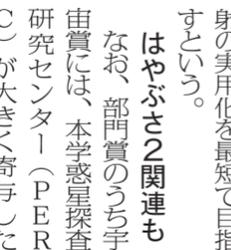
本学の瀬戸熊修理理事長が日本私立大学協会副会長に就任した。任期は令和3年4月1日から3年間。

私大協会には全国の319校法人410大学（2021年4月1日現在）が加盟。北海道、東北、中部、関西、中国、

四国、九州の各支部と関東地区連絡協議会の計7つをネットワークとして協力し合っている。

# 機 巻線損失を検討

## 波良さん 優秀論文発表賞



電気学会の第3回全国大会が3月9〜11日、W ebexを使ってオンライン開催され、波良駿

電機学会の第3回全国大会が3月9〜11日、W ebexを使ってオンライン開催され、波良駿

電機学会の第3回全国大会が3月9〜11日、W ebexを使ってオンライン開催され、波良駿

電機学会の第3回全国大会が3月9〜11日、W ebexを使ってオンライン開催され、波良駿

電機学会の第3回全国大会が3月9〜11日、W ebexを使ってオンライン開催され、波良駿

電機学会の第3回全国大会が3月9〜11日、W ebexを使ってオンライン開催され、波良駿

令和3年度 入学式



松井孝典学長 式辞

新入生の皆さん、ご入学、おめでとうございます。また、ご家族、ご友人の皆さま、心からお祝いを申し上げます。

昨年来、新型コロナウイルス感染症の拡大に加えて、異常気象が重なり、これまで経験したことがない、厳しい環境での生活を余儀なくされてきました。

皆さんも生まれて初めて経験する、困難な状況のなかでの受験で、不安や戸惑いを感じる日々を過ごして来られたことと思います。

「はやぶさ2」を交え

一方、コロナ禍のまっただ中とはいえ、楽しい思い出やワクワクする体験も少なからずあったことでしょう。千葉工業大学にとってもうれしいニュースがありました。昨年末、小惑星探査機「は

「知の流れ」生み社会の先導役に

「はやぶさ2」が小惑星「リュウグウ」から岩石のかけらを持ち帰りました。世界で初めて人工的にクレーターを作った採取した試料です。

進化の力 技術革新  
コロナ禍という困難な状況ですが、私たちに今、物事の本質を見極め、これまで身につけた知識や技能を駆使して、解決策を見いだす力が試されているのだと思えます。難題を乗り越えて、

人類は、この新型コロナウイルスという感染症をはじめ、地球温暖化、エネルギーといった、地球規模の難題を抱えています。これらを科学技術で克服し、持続的に文明を進化させていかねばなりません。その力を握るのは、技術革新です。

工学十理学セン  
そのような課題山積の困難な時代に、大学は何をすべきか？ 千葉工業大学の場合は「世界文化に技術で貢献する」という建学の精神が羅針盤です。つまり、技術革新という新しい「知の流れ」

力を高めていくことで、具体的には、工学に加えて、理学的なセンスを磨くことです。そうした試みの例を一つ挙げれば、千葉工業大学・惑星探査研究センターで、このセンターの究極のテーマは、アストロバイオロジー、すなわち、宇宙における生物学です。宇宙における生命の起源や進化、地球外生命体の存在の有無などを俯瞰的に研究し、「私たちは何ものか、どこから来て、どこへ行くのか？」という問いに対する答えを探ることが目的です。

これまで本学は、宇宙に関する研究は行っていても、教育は十分ではありませんでした。私が学長になったのを契機に、今年から、宇宙教育にも力を入れることになりました。皆さんのなかでは、非とも宇宙に関わりたくないという人に、10桁角の小さな衛星ですが、それを2年ほどかけて作っていただき、宇宙に実際にあげて、観測してもらおうというプロジェクトです。皆さんには、このようなチャレンジを含めて、これからの大学生活の中で、積極的に新たな「知の流れ」を生み出す過程に参画し、人類の発展に、寄与していただきたいと願っています。今後の皆さんの、知へのチャレンジに大いに期待しています。私の式辞といたしまおめでとございます。

決定に関わってきましたが、はやぶさ2の成功を支えたのは、多くの観測機器の開発と科学的検討に関わった千葉工業大学・惑星探査研究センターの研究者らでした。千葉工業大学抜きには「はやぶさ2」の成功はなかったと言っても過言ではないのです。

新たな未来をいかにして切り開いていくか？ それは皆さんのような、若い世代に託されています。千葉工業大学は、そのために必要な、学力と創造性を身につける場を、十二分に提供できると自負しております。

皆さんは文明の始まりという、農耕牧畜を考えると思いますが、これを宇宙の視点からとらえると、地球システムの中に人間圏というサブシステムを作ったということになります。人間圏を作った生き生きした文明とも言い換えられます。

知の流れとはわかりやすく言えば、「文明のデザイン」です。21世紀の大学は、文明をどのようにデザインしていくか、が問われています。文明が発展するためには、知の拠点である大学の、絶え間ない発展が必要です。これから千葉工業大学に必要なことは工学だけでなく、かつ長期的視点に立つ文明のデザイン

このほかに未来ロボット技術研究センターは、東日本大震災で活躍した災害対応ロボットや4種類の形態に変形させることで多様な用途に対応できるパーソナルロボットなどを開発し、

世界トップクラスの技術との高い評価を得ています。ロボット技術やAIが人類の進化にどのような関わっていくのか。興味深いテーマです。こうした先端的な知の試みの積み重ねが、新しい「知の流れ」を生み出し、社会を先導していくことになるのです。

千葉工業大学 学長 松井 孝典

2010年に小惑星「イトカワ」から世界で初めて表面の物質を持ち帰った「はやぶさ2」もそうですが、さまざまな状況を想定し、周到に準備して、決してあきらめず成功を目指してきた成果です。皆さんの中にも「はやぶさ2」の活躍に勇気と感動をもらった方が少なくないと思います。

21世紀も四半世紀近くを経た今、時代は大きく変化し、人類は、文明の岐路に立っています。新型コロナウイルスについて、今も世界中で感染拡大が続いており、収束のめどが立っていません。ワクチンは開発されたものの、日本での本格的な接種はこれからです。

あるのです。とかく、環境問題という、環境がすべてを決めている、その枠の中で文明は制約されると考えられがちですが、それは誤りです。地球の環境は絶えず変化しています。環境が変化する時に、人類が技術革新により新しい生き方を模索しない限り、文明は滅んでしまいます。

世界トップクラスの技術との高い評価を得ています。ロボット技術やAIが人類の進化にどのような関わっていくのか。興味深いテーマです。こうした先端的な知の試みの積み重ねが、新しい「知の流れ」を生み出し、社会を先導していくことになるのです。

ここで皆さんに報告しておきたいニュースがあります。これまで本学は、宇宙に関する研究は行っていても、教育は十分ではありませんでした。私が学長になったのを契機に、今年から、宇宙教育にも力を入れることになりました。皆さんのなかでは、非とも宇宙に関わりたくないという人に、10桁角の小さな衛星ですが、それを2年ほどかけて作っていただき、宇宙に実際にあげて、観測してもらおうというプロジェクトです。

鉄道車両製造の仕事



鉄道車両の製造にかかわる仕事でした。千葉で一人暮らしを始め、人や電車の多さにビックリ!! 大学では学業はもちろん、サークルやイベントにも積極的に取り組み、多くの方々や接し、いろいろなことに挑戦できればと思います。

モチベーション 持ち続け



自宅から2時間かけて大学へ。きれいな施設が印象的でした。パソコン自作やラジオの分解など、手を動かすことが得意。バラエティーに富んだ先生方に出会い、興味深い研究も見つかりました。モチベーションを持ち続け、成長したい。

プロダクトデザインを



ものづくりが得意！音楽好きが高じイヤホンを自作しました。プロダクトデザインに興味があり、優れたオーディオメード品を安価で提供できるようなデザイナーになれば笑。英語にも興味があり、海外での活躍を視野に頑張りたい。

AI研究をしっかりと



新潟から上京、大学や千葉生活に早く慣れたい……。地元の先輩が大学にいることが心強いです。クラブチーム経験があり、フィットサルのサークルに入りたい。将来的な必要も考え、興味を持ってAIの研究にしっかりと取り組みたい。

年ごとに成長感じたい



入学式前から学科のグループワークがあり、すでに意気投合している学生も多く楽しんでいます。将来像はまだ見えていませんが、学業を通じいろいろな可能性を見つけていくとともに、1年ごとに成長を感じていけたらと思っています。

新しい世界にワクワク



高校で文系だったので大学では新しい挑戦！基礎学力をつけ経営など興味ある科目をじっくり学んでいければと思います。千葉工大は周辺にぎやかで施設がきれい。友達作りやサークル、スポーツ…新しい世界にワクワクしています。



### 瀬戸熊修理 祝辞

新入生諸君、入学おめでとう。ごいいます。また、保護者の皆様にも心よりお喜びを申し上げます。緊急事態宣言は解除されたとはいえ、コロナ禍がなお続いており、皆様と一堂に会して入学を祝うことができないことについてお詫言申し上げます。

昨年、新型コロナウイルスの世界的な蔓延により、苦難に満ちた1年間となりました。受験生だった新入生諸君も大変な思いをしながら勉学に励んだことでしょう。多くの大学がキャンパスを閉鎖し、オンライン授業のみを行う中、本学は、万全の新型コロナウイルス感染症対策を施した上で、他大学に先駆けてキャンパスを開放し、対面授業や実習を再開させました。優秀な技術者・科学者を育成するには、実習や研究、対面での教育が不可欠だと考え、たからです。さらに学生たちに学生食堂で使用できる学食券を無償配布するなど生活支援にも力を入れました。

## 科学技術者に最も必要な「夢」

このような取り組みは教育界でも注目を集め、昨年の6月30日には秋生田光一文部科学大臣が本学を視察に訪れてくださいました。秋生田大臣は、対面授業を重んじる本学の教育姿勢を高く評価していただき、定例の

高原での4300年前の鉄球の発見は、鉄文明の起源を解明する力ギになると期待されています。また、未来ロボット技術研究センター（furo）がパナソニックと共同開発した高性能ロボット掃除機「RULO（ルロ）」が昨年3月に発売されました。RULOには、パナソニックのロゴとともに千葉工大のfuroのロゴも入っています。パナソニックが他のロゴを入れることは減多にないそうです。

暮れも押し迫った12月6日にもうれしいニュースが飛び込んできました。惑星探査研究センターと宇宙航空研究開発機構（JAXA）が協力

し、多くのミッションを成し遂げた小惑星探査機「はやぶさ2」が無事地球に帰還したのです。「はやぶさ2」は、小惑星「リュウグウ」から地下物質の採取に成功しており、生命誕生の謎を解明する力ギになると世界中の期待を集めておりま

す。このほか、海底鉱物資源探査やAI（人工知能）、ロケット工学など本学の研究はさまざまな分野で大きな成果を上げておられます。

皆さんは、世界初となる最先端技術を「見て・触れて・学べる」大学に入学したわけです。これは他の大学では経験でき

ないことです。このような本学の前向きな姿勢が評価されたのでしょうか。おかげさまで今年の志願者数は10万8000人を超え、早稲田大学や明治大学などの数あるマンモス大学を抜き、全国2位になりました。志願者の増加数は全国1位、倍率は78・8倍となりました。新入生諸君は大変狭き門をくぐり抜けて本学に合格してきた

は、創立80周年を迎えます。本学は現存する私立理工系大学として日本で最も古い歴史と伝統を有すると言っており、

興亜工業大学は、戦後前後の混乱に翻弄されながらも1946年に千葉工業大学に名称変更し、その後、旧陸軍鉄道第二連隊跡地に津田沼キャンパスを構えました。現在は5学部17学科、3研究科8専攻を有し、学生数は1万人を超えています。OB・OGは9万人を超えました。この中には、俳優の館ひろしさん

もおられます。研究者・技術者として国際的なステージで活躍している方

も多数おられます。新入生諸君に申し上げます。たいのは、諸君がそれぞれの学部・学科で学んだ知識や技術は将来の職業と直結するということ

です。しかも、AIをベースとした知識科学の時代では、自分の専門性の殻を破らざるを得なくなりま

す。AIが最も得意とする新しい知識や技術の創造する人材になるためには、文系・理系と分け

るのではなく、文理融合的な多様な知識と経験を積むための挑戦する力も必要になります。

自分の考えや技術を磨くこだわりや向上心、途中であきらめない持続力

をもち、自らの将来像をいかに描きながら研究課題に取り組んでいくか、その心構えがとても大切になります。

一流の科学技術者にもっとも必要なのは「夢」です。夢があつてこそ、真に社会に役立つ科学技術が生まれてくるからで

す。新入生諸君は、大きな夢を抱きつつ、ひたむきに研究・学術に動んで下さい。

諸君の夢が実現するよう、教職員も全力でサポートしていきます。9万人を超えるOB・OGもきっと力になってくれることでしょう。保護者の皆様にはぜひ温かいご支援と励ましを賜りたいと思っております。諸君の夢がいずれ大きく花開くことを心より祈念し、私の祝辞と致します。

学校法人千葉工業大学  
理事長 瀬戸熊 修



ガイダンスを受ける新入生たち(新習志野キャンパスで)

記者会見などで幾度も紹介していただきました。また、文部科学省がホームページなどで「大学における新型コロナウイルス感染症対策の好事例」として本学を紹介したこともあり、日本テレビやフジテレビなど多数のメディアが本学の取り組みを全国に報道してくれました。

最先端技術で牽引

昨年、学術面でも様々な成果を上げました。松井孝典学長が率いる地球学研究センターと惑星探査研究センターが進める古代エジプトのツタンカーメン王の鉄剣の分析や、トルコのアナトリア

は、創立80周年を迎えます。本学は現存する私立理工系大学として日本で最も古い歴史と伝統を有すると言っており、

興亜工業大学は、戦後前後の混乱に翻弄されながらも1946年に千葉工業大学に名称変更し、その後、旧陸軍鉄道第二連隊跡地に津田沼キャンパスを構えました。現在は5学部17学科、3研究科8専攻を有し、学生数は1万人を超えています。OB・OGは9万人を超えました。この中には、俳優の館ひろしさん

もおられます。研究者・技術者として国際的なステージで活躍している方

も多数おられます。新入生諸君に申し上げます。たいのは、諸君がそれぞれの学部・学科で学んだ知識や技術は将来の職業と直結するということ

です。しかも、AIをベースとした知識科学の時代では、自分の専門性の殻を破らざるを得なくなりま

す。AIが最も得意とする新しい知識や技術の創造する人材になるためには、文系・理系と分け

るのではなく、文理融合的な多様な知識と経験を積むための挑戦する力も必要になります。

自分の考えや技術を磨くこだわりや向上心、途中であきらめない持続力



幕張メッセの会場外で記念撮影



“おめでとう”モニュメント



入学式を控え、会場前で



ガイダンスへ向かう新入生たち



クラブの勧誘にもフェイスガードを付けて

# 2402人巣立つ

## 学位記授与式 保護者へはライブ配信



松井学長(前列中央左)、瀬戸熊理事長(同右)と学生表彰受賞者たち

令和2年度の学位記授与式が3月22日、幕張メッセ・イベントホールで行われた。今年、新たな一歩を踏み出したのは修士2102人、修士292人、博士8人の計2402人。

出席は卒業生と教職員に限定し、入場時にコロナウイルス感染防止策を徹底。また、混雑を防ぐため開場時間を早め、例年行っていた吹奏楽部演奏も中止。保護者らにはYouTubeライブで式典の様子を配信した。

開式後、職員有志らの録音音声で校歌斉唱、学位記授与と続き、学部卒業生5学部を代表して経営情報科学科の小林和也さん、大学院博士前期課程、修士課程3研究科を代表して情報科学専攻の青柿亮太さん、大学院博士課程3研究科を代表して工学専攻の松田健太郎さんが表彰された。計21人が表彰された。



イベントホールを埋めた卒業生たち



卒業生代表・中島由佳さんの答辞



瀬戸熊理事長から表彰状を受け取る三浦彩さん

### 理事長賞に三浦さん 学長賞・兼村さん小林さん

令和2年度 学生表彰者		
種類	氏名	学科
理事長賞	三浦 彩	PM
	兼村 駿介	電電
学長賞	小林 和也	経情
	岡田 泰毅	機械
優秀賞	本山 弘之	機電
	平澤 直哉	先端
	新堀 由果	通信
	園部 紗綾	応化
	中島 由佳	建築
	岡田 和磨	都市
	八木あすか	デザ
	長坂 拓海	ロボ
	結城 龍海	生命
	鈴木 諒介	知能
	鈴木 優太	情報
	福島 愛香	情ネ
	村上 聖	PM
	鳥飼 一樹	金融
	同窓会会長賞	三科 隆也
PPA会長賞	池田 怜央	情ネ
	池田 信義	都市

令和2年度千葉県知事賞

千葉県知事賞	三浦 彩	PM
--------	------	----

この後、松井孝典学長は式辞で「学んだ工学を基盤に長期的視野と幅広い分野を学び、社会の中で新たな『知の流れ』を生み出し、人類の発展に寄与していただきたい」と卒業生にお祝いの言葉を贈った。

在学生代表の桑野雅久さん(未ロボ3年)が送る卒業生代表の言葉は、「コロナの流行で、当たり前と生きていた生活が、決して当たり前ではなくなった。こんな状況のなかで、こんな状況のなかで、式典をしていただきありがとうございます」とお礼を述べ、「大学で得たすべての経験が、将来の私たちを支えてくれる大切な宝物です。学んだことを今後の糧とし、社会に貢献していきたい」と、決意を述べた。

まさかこんなになるとは思わなかった1年が終わり、新しい年度の始まり。非常事態宣言で子供の保育園が休みになり大慌て。リモートワークも多くなり、家に引きこもる日々。予定していた国内・海外の学会もすべてキャンセル。

鈴木 太郎



登壇し思い出を語る館長

この後、松井孝典学長は式辞で「学んだ工学を基盤に長期的視野と幅広い分野を学び、社会の中で新たな『知の流れ』を生み出し、人類の発展に寄与していただきたい」と卒業生にお祝いの言葉を贈った。

在学生代表の桑野雅久さん(未ロボ3年)が送る卒業生代表の言葉は、「コロナの流行で、当たり前と生きていた生活が、決して当たり前ではなくなった。こんな状況のなかで、こんな状況のなかで、式典をしていただきありがとうございます」とお礼を述べ、「大学で得たすべての経験が、将来の私たちを支えてくれる大切な宝物です。学んだことを今後の糧とし、社会に貢献していきたい」と、決意を述べた。

まさかこんなになるとは思わなかった1年が終わり、新しい年度の始まり。非常事態宣言で子供の保育園が休みになり大慌て。リモートワークも多くなり、家に引きこもる日々。予定していた国内・海外の学会もすべてキャンセル。

まさかこんなになるとは思わなかった1年が終わり、新しい年度の始まり。非常事態宣言で子供の保育園が休みになり大慌て。リモートワークも多くなり、家に引きこもる日々。予定していた国内・海外の学会もすべてキャンセル。

鈴木 太郎

非常に大きな賞をいただき、うれしい一言に尽きます。文武両道を目指し、学業も部活も自分なりに頑張ってきました。卒業研究、卒論と無事に終わりました。地に足ります。本当にありがとうございます。



理事長賞 三浦 彩さん

自粛など大変な日々でしたが、家族、友人、先生のおかげで、名譽ある学長賞をいただくことが出来ました。社会人になりました。これから始まるので、現状にあぐらをかくせず、地に足つけて頑張りたいです。



学長賞 兼村 駿介さん

4年間、学業に励んできたことが評価され、本当にうれしいです。この大学で学んできたことを、社会に出て還元できればと思っています。この栄誉ある賞に恥じないよう、頑張ります。先生方にも感謝しています。



学長賞 小林 和也さん

娘がカンフー教室に通い始めてから9年目を迎える。素晴らしいコーチや、切磋琢磨し合える年代の違う友人との出会いは、とても貴重な財産だ。



### 編集だより

娘がカンフー教室に通い始めてから9年目を迎える。素晴らしい素晴らしいコーチや、切磋琢磨し合える年代の違う友人との出会いは、とても貴重な財産だ。

先日、尊敬している高校生の友達が、カンフーから離れる……とチームを退団した。コロナ禍で、力を発揮する大会も次々に中止となり、目標が見いだせなくなりました。夢ではなく、世界の舞台で活躍していた彼女の背中を、いつも必死に追いかけていた娘と共に、寂しくて泣いてしまった。

大橋 慶子

### 四季雑感

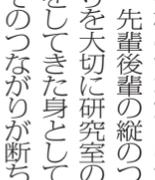


まさかこんなになるとは思わなかった1年が終わり、新しい年度の始まり。非常事態宣言で子供の保育園が休みになり大慌て。リモートワークも多くなり、家に引きこもる日々。予定していた国内・海外の学会もすべてキャンセル。

いつまで続くかはわからないけれど、これまで当たり前でできていたことがまた当たり前でできなくなると、きつと新鮮な気持ちで体験できるかもしれない。我慢していたことを諦めるのではなく、またできるようなったときにたくさん取り戻すつもりで、前向きに新しい年度を過ごしていこう。

今野 将

### 同窓会



昨年度は新型コロナウイルスの影響により、研究室のOB/OG会や合宿などが開催できずに終わってしまいました。本学の同窓生として、同一学年の横のつながりに加えて、先輩後輩の縦のつながりを大切に研究室の運営してきた身としては、そのつながりが断ち

切られてしまったような気になってしまい、非常に残念な一年でありました。未だ新型コロナウイルスが終息する気配はみえず今年度もOB/OG会やゼミ合宿の開催は難しいような気がします。

知能メディア工学科 今野 将